

鹿児島県漁海況週報

平成23年3月31日発行(3月24日～3月30日)
第2398報(旧暦:2月20日～2月26日/月齢19.3～25.3/潮汐:中潮～若潮)



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218
HP: http://kagoshima.suigi.jp/

【海況】

黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

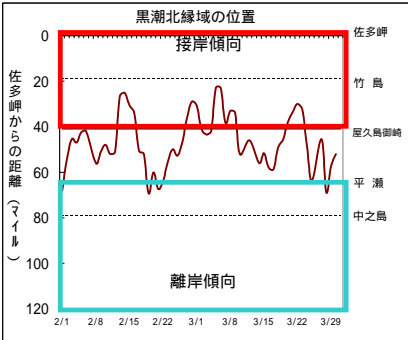
黒潮北縁域は3月30日現在、屋久島御崎の南11マイル付近にある。

黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は3月29日現在、83マイル付近にある。

定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、佐多岬、竹島、与路島、与論で0.1～1.1 昇温し、その他の海域で0.1～1.5 降温した。平年比較では、佐多岬で“平年並み”、黒潮流域、屋久島御崎、笠利崎で“かなり低め”、その他の海域で“やや低め”となった。



表面水温

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	21.6	-0.1	-1.2	かなり低め
鹿児島	15.9	-0.3	-0.9	やや低め
佐多岬	18.2	+1.1	-0.5	平年並
竹島	19.4	+0.5	-0.8	やや低め
屋久島御崎	19.3	-1.5	-1.7	かなり低め
中之島	21.1	-0.2	-1.1	やや低め
笠利崎	20.4	-0.7	-1.1	かなり低め
与路島	20.5	+0.1	-0.7	やや低め
与論	20.7	+0.2	-0.7	やや低め
甕海峡	16.3	-0.4	-1.3	やや低め

鹿児島 - 那覇定期客船観測は3/29-31
串木野 - 甕定期客船観測は3/30

【漁況】

定置網

甕海域では、サハ仔が1日のみ1トン、メナ(0.6～0.7kg)が30～40kg/日の入網。西薩南部海域では、サハ仔が150～300kg/日、アカマス(200g)が1日のみ1トンの入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、マアジ(100～200g)が週計で600kgの入網。大隅半島東部海域では、週計で54統がサハ類小主体に89トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でサハ類主体に41.4トンの入網。

キビナゴ刺網

甕海域では4～5箱/隻・日の漁。鹿児島湾口大隅半島側では5箱/隻・日の漁。

パッチ網

西薩海域ではシラスで4～5トン/統・日の漁。西薩南部海域では製品で1.8トン/統・日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

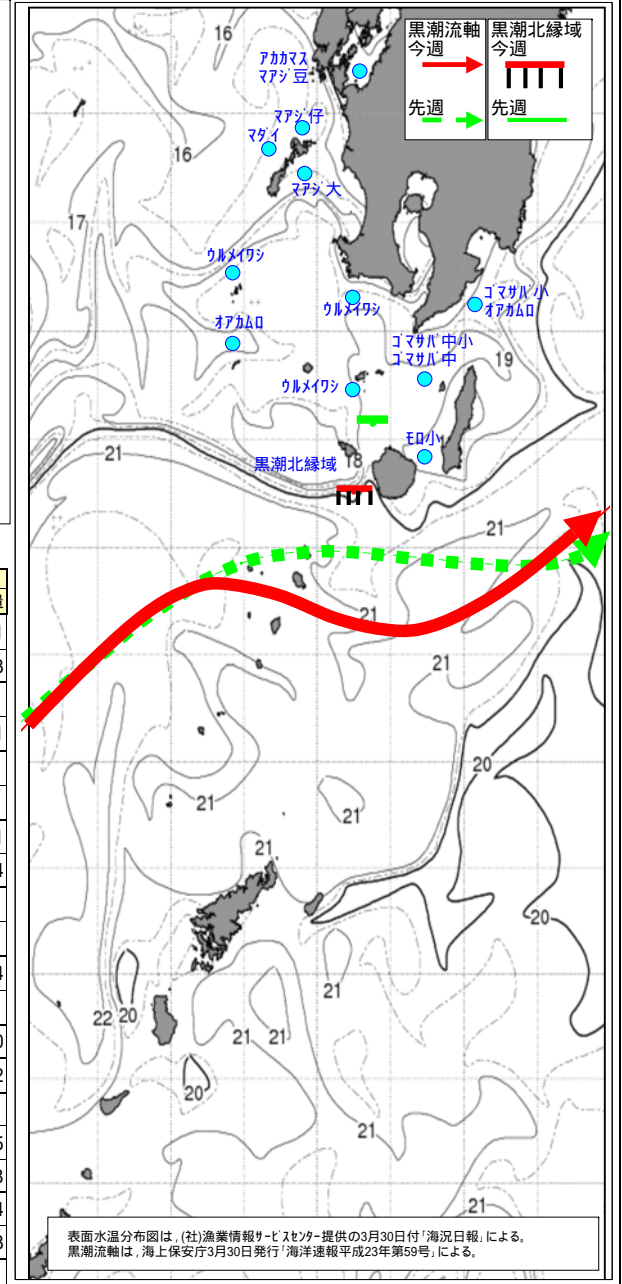
漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	評価	前年同期(第2349報)			
								前週隻数	前週漁獲量	前年同期隻数	前年同期漁獲量
旋網	阿久根	大	5	94	枕崎沖 縄瀬 甕西 甕東	ウルメイワシ50 マダイ17 マアジ仔16	18.8	0	-	4	71
		中	1	0.3	長島	アカマス68 マアジ豆32	0.3	0	-	15	183
	枕崎	大	10	627	馬毛 草垣 内之浦沖 宇治	ゴマサハ中小28 ゴマサハ中25 オアムロ17	62.7	0	-	0	-
		中	29	1,128	馬毛 宇治 島間沖 硫黄島沖	ウルメイワシ43 モロ小19 ゴマサハ中17	38.9	好調	0	-	10
	内之浦	中	0	-			-	0	-	0	-
	山川	中	0	-			-	0	-	0	-
	計	大	15	721			48.1	0	0	4	71
		中	30	1,128			37.6	0	0	25	514
	東海旋網	阿久根	0	-			-	0	-	0	-
		枕崎	0	-			-	0	-	0	-
棒受網	阿久根	15	13	阿久根沖 長島	カクチイワシ71 キビナゴ29	0.9	2	2	11	24	
	内之浦	0	-			-	0	-	0	-	
定置網	内之浦	54	89		サハ類小81	1.6	45	65	47	40	
刺網	阿久根	大	64	3	甕 牛深沖	ヒナゴ100	0.0	40	2	26	2
		小	0	-			-	0	-	0	-
カツオ竿釣	枕崎	大	1	122		カツオ中70 カツオ小22 カツオ大7	122.0	1	104	0	-
		小	0	-			-	0	-	1	5
	海旋	4	1,151		カツオ小53 カツオ中37 キルガ7	287.7	4	2,486	2	1,028	
	海外旋網	山川	中	0	-		-	0	-	3	24
海外旋網	山川	海旋	2	856		カツオ小65 キルガ27	428.1	2	1,788	4	998
		瀬戸内	小	0	-		-	-	-	-	-

トビウオロープ曳網

種子島海域では、大ヒを110箱/統・日の漁。屋久島海域では大ヒを120～234箱/統・日の漁。

その他

甕海域では一本釣でマダイ(1～3kg)を30kg/隻・日の漁。西薩海域では、ごち網でマダイ(1.2～1.3kg)を週計で150kg/隻、チダイ(250～300g)を週計で100kg/隻、延縄でトヨリ(0.4～0.5kg)を週計で40kg/隻の漁。西薩南部海域では、ごち網でコショウイ(200～250g)を20kg/隻・日の漁。鹿児島湾口薩摩半島側では一本釣でマダイ(1kg)を多い船で20kg/隻・日の漁。志布志湾海域では、底曳網でハモ(500g)を30kg/隻・日の漁。熊毛海域では、一本釣でゴマサハ(600g)を多い船で20～30尾/日、アオリイカ(2～2.6kg)を多い船で20kg/日、キンメダイ(6～7kg)を1日のみ150kg/隻・日、ムツ(5kg)を1日のみ75kg/隻・日の漁。奄美南部海域では、旗流しでソデイカ(胴体のみ10kg)を3日操業で50ハイ/隻、2日操業で12ハイ/隻、日帰り操業で4ハイ/隻・日、一本釣でナンヨウキンメ(2kg)を多い船で20尾/日の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の3月30日付「海況日報」による。黒潮流軸は、海上保安庁3月30日発行「海洋通報平成23年第59号」による。